

子供たちが参加して芋掘り大会

天然温泉通所リハビリセンター「茶釜の湯」脇の畑で10月7日、芋掘り大会が行われました。芋掘り大会には、城西病院院内託児所の子供たちが参加し、サツマイモを持ちきれないほど収穫し、採れたての茨城の秋の味覚のサツマイモを味わっていました。

このサツマイモは、地元の白井平八郎県議のご厚意によって育てられました。達生堂グループ職員などに配る芋を準備するとともに、子供たちが託児所から歩いて畑まで来て、芋掘り大会に参加しました。

サツマイモは、子供たちの頭よりはるかに大きく育ったものも多く、手で土を掘ってサツマイモを見つけ、両手で一生懸命掘り起こしていました。でっかいサツマイモを掘り起こした子供たちは、得意げな表情を見せたり、満面に笑顔を見せていました。

茶釜の湯では、子供たちはふかしたり料理したサツマイモをほおぼり、満足そう。帰り際には多田正毅会長らに、託児所の庭で子供たちが見守り育てたナスをお礼にプレゼントしていました。

2021年10月8日

